



特集上映

ソール・ライターと ロバート・フランク with STEIDL



2017年7月15日(土)～8月5日(土)

東京都写真美術館ホール

“写真家という生き方”、 “一冊の写真集を作る仕事”について

写真家を描く映画の人気の高まる日本で、昨年、東京藝術大学での世界巡回展が大盛況だったロバート・フランクと、今年、日本初の展覧会が開催されて話題のソール・ライター。極めて対照的な作品と人生ながら、NYの写真史を語る上で欠かせない二人のドキュメンタリー映画と、多くの一流写真家と作品集を出版するSTEIDL社のゲルハルト・シュタイデルを追ったドキュメンタリー映画を通して、“写真家という生き方”、“写真集を作る仕事”について考える特集上映。是非、この機会に3作品併せてご覧ください。

上映作品 A

『世界一美しい本を作る男
～シュタイデルとの旅～』

本作りの現場をのぞきたい！
シュタイデルとアートブックの制作現場をめぐる旅

世界最高峰の本作りの現場、シュタイデル社はドイツの地方都市で企画から印刷、製本までこなす小規模の出版社。ギュンター・グラス、ロバート・フランク、カール・ラガーフェルド……天才たちに愛される、その秘密に迫る驚きと情熱のドキュメンタリー映画。公開当時、全国的に大きな動員を記録し、ロングランヒットした話題作。

2010年/ドイツ/88分/カラー
日本語字幕:小尾恵理/字幕監修:寺本美奈子
監督:ゲレオン・ヴェツェル、ヨルグ・アドルフ
<http://steidl-movie.com/>



上映作品 B

『写真家ソール・ライター
急がない人生で見つけた13のこと』

ドイツ・シュタイデル社が再発見した
伝説の写真家の半生を追う

日本初の個展が話題のソール・ライター。1940年代から独自の表現で撮影したカラー写真の先駆者で、一流誌の表紙も飾って活躍するが、80年代に活動停止。2006年に未発表の作品集がSTEIDL社から出版されると、80歳を超えた“巨匠の再発見”は世界に熱狂的に迎えられた。彼の写真が時代を超えて私たちの心に響くのはなぜか？

2012年/イギリス・アメリカ/75分/カラー
日本語字幕:柴田元幸/監督:トーマス・リーチ
<http://saulleiter-movie.com/>



上映作品 C

『Don't Blink
ロバート・フランクの写した時代』

世界で最も有名な写真集「アメリカンズ」
写真界の巨匠が初めて語る人生と創作の物語

『The Americans』(1958)がアメリカの在り方にも影響を与えた一冊と称される写真家ロバート・フランク。本作は90歳を超えた彼が自らの人生を初めて語り、音楽プロデューサーにハル・ウィルナーを迎えてR・ストーンズ、B・ディランなど豪華な面々が楽曲を提供、多くのアーティストに影響を与え続ける彼の人生とは。

2015年/アメリカ/82分/カラー
日本語字幕:和田絵理/監督:ローラ・イスラエル
<http://www.robertfrank-movie.jp/>



【上映スケジュール】

	7/15 (土) 17 (祝)	7/19 (水) 21 (金)	7/22 (土) 23 (日)	7/25 (火) 28 (金)	7/29 (土) 8/5 (土)
13:00~	A	C	B	C	/
15:00~	B	B	A	B	B
17:00~	C	A	C	A	C
19:00~	B	C	B	C	/

★休映:7/18(火), 24(月), 31(月)

【料金】

- ★『世界一美しい本を作る男』&『写真家ソール・ライター』 各作品ごとに 1,200円 均一/割引なし
- ★『Don't Blink ロバート・フランクの写した時代』
一般 1,800円、学生 1,500円、シニア・中学生以下 1,100円、障害者手帳をお持ちの方 1,100円
*全国共通特別鑑賞券 1,500円をお使い頂けます。
- *一般当日料金については下記の割引あり。
・東京都写真美術館で開催の展覧会、映画の半券提示 1,500円
・東京都写真美術館/バスポート提示、同伴者1名まで 1,500円
・三越カード、伊勢丹カード、アトレビュー-Suicaカード提示 1,500円
・夫婦50割引:どちらかが50歳以上の夫婦の場合(2人で) 2,200円
・公益財団法人東京都歴史文化財団が管理する施設の友の会会員証・年間バスポート提示 1,500円

作品に関するお問い合わせ: テレビマンユニオン 03-6418-8383

JR恵比寿駅東口改札より徒歩7分、地下鉄日比谷線恵比寿駅より徒歩10分 恵比寿ガーデンプレイス内

東京都写真美術館ホール

TEL 03-3280-0099(代表) www.topmuseum.jp

